

2019 年度 研究科プロジェクト (独仏語圏文化学研究会)

19 世紀末から 20 世紀初頭のベルギーにおけるアール・ヌーヴォー運動の理念とその変遷

## 第 1 回 定例研究会

プログラム

### 1. 大坪 明教授 (武庫川女子大学) 解説

「19 世紀末から 20 世紀のオランダ建築の動向—集合住宅を中心に—」



左：ミケル・デ・クレルク (オランダ)  
エイヘン・ハールトの集合住宅 1919 年

下：アンリ・ヴァン・デ・ヴェルデ (ベルギー)  
自宅ブルーメンヴェルフ 1895 年



### 2. 白田 由樹 (話題提供) 「世紀末ベルギーとオランダの接点」

### 3. 質疑応答・ディスカッション

日時・会場：9 月 24 日 (火) 14 時 30 分～17 時 30 分

大阪市立大学梅田サテライト第 7 講義室 (108 教室) 駅前第 2 ビル 6 階

予約・申込不要 (どなたでもご参加いただけます)

問い合わせ：白田研究室 ([shirta@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:shirta@lit.osaka-cu.ac.jp))